鶴見区のまちづくり

横浜市都市計画マスタープラン鶴見区プラン 改定原案

> 平成 31 年 4 月 横浜市鶴見区・都市整備局

目次

第1章	はじめに	2	
1	改定の背景	2	
2	鶴見区プランの位置付け	3	
3	まちづくりの成果等	5	
4	前回区プランの検証	8	
5	改定の視点	10	
第2章	現況と課題	11	
1	鶴見区の現況	11	
2	鶴見区の現況を踏まえたまちづくりの課題	33	
第3章	将来都市像	36	
1	まちづくりの目標	36	
2	将来の都市構造	37	
第4章	テーマ別の方針	40	
1	まちの特性を生かし住環境と商業工業が共存するまちづくり ~土地利用の方針~.	40	
2	安全・快適に移動できる交通基盤づくり ~都市交通の方針~	44	
3	鶴見川を生かし緑を創出するまちづくり ~都市環境の方針~	50	
4	歴史・景観・文化を生かした魅力づくり ~都市の魅力の方針~	54	
5	産業基盤の強化とコミュニティづくり ~都市活力の方針~	58	
6	安全・安心の住まいや環境づくり ~都市防災の方針~	63	
一小中学	学生が描いた絵 20 年後の鶴見区-	68	
第5章	地域別の方針	70	
1	駒岡・上末吉・下末吉	71	
2	潮田中央・潮田東部・潮見橋・潮田西部・小野町	74	
3	鶴見中央・豊岡	77	
4	矢向・江ケ崎町・市場・市場第二	80	
5	寺尾・寺尾第二	83	
6	生麦第一・生麦第二	86	
7	臨海部	89	
第6章	まちづくりの進め方	92	
1	役割分担と協働によるまちづくりの推進	92	
2	地域まちづくりの推進	92	
3	地域との連携の推進	93	
関連用語解説			
参考資	* 	102	
素案	らからの主な変更点	102	

[※]本文、図で使用している各種データは、平成31 (2019) 年1月現在で発表されているものを掲載しています。

また、元号については平成31 (2019) 年1月時点で新元号が発表されていないため、平成表記に統一しています。

^{※「}花月園前駅」の駅名については、平成31 (2019) 年1月25日の京急電鉄による発表により、2020年3月以降、「花月総持寺駅」に変更される予定です。